

| | | | | |
|--------------|---|------------|-------------|---|
| 法人 (事業所) 理念 | 親亡き後の子ども達の為、国際社会、地域社会で人間らしく安心、安全、共生できる心豊かな施設作り | | | |
| 支援方針 | 成長段階に合わせた支援を提供していき、学校との連携を密に行い専門的な支援の共有を図る。 また、楽しみながら色々なことを経験し、学びの場を増やす。 | | | |
| 営業時間 | 平日 学校営業日 | 10 時 0 分から | 19 時 0 分まで | 送迎実施の有無 あり |
| | 土曜・祝日 長期休暇 | 8 時 30 分から | 17 時 30 分まで | |
| 支 援 内 容 | | | | |
| 健康・生活 | 主に食事支援・通所時の検温・定時のトイレ誘導の実施。 食事支援は、集団での食事への慣れや、食器を持ち食べる等安全な自食が出来るように、また成長に合わせて食具が変化するようによりに支援する。利用時に必ず検温を実施し37.0℃以上で腋窩検温実施し状況に応じて保護者連絡を実施している。定時のトイレ誘導を実施することで、自発的にトイレに行くことが出来るようになり、成功体験を重ね排せつ時の安定を図る。 また、運動能力維持・向上を図る為、散策や公園へ行き元氣よく身体を動かしている。 | | | |
| 運動・感覚 | 主な活動種として、【サーキット】、【ボーリング】、【輪投げ】、【リズムダンス】、【大鼓】、【ミュージックケア】、【紙ちぎり】等 偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。 | | | |
| 認知・行動 | 主な活動種として、【季節の制作】、【ミュージックケア】、【マッチング】、【マッピング】、【読み聞かせ】、【レクリエーション】等 偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。 | | | |
| 言語・コミュニケーション | 主な活動種として、【パーブサート】等、役割を決め音楽に合わせて行動・表現する。自ら行いたい個別活動を発信できるように絵カードを用いてコミュニケーションを図っている。 | | | |
| 人間関係・社会性 | 主な活動種として、【イベント】等 偏りが出ないように活動予定表を作成してそれを基に実施している。 また、その他にも玩具を譲れた際には褒めることで成功体験を積みより良い人間関係が育めるように支援している。 | | | |
| 家族支援 | 送迎時や連絡ノートにて情報交換を行い、家庭・学校・園との支援の統一を図っている。 また、家族、兄弟、姉妹に関しても必要に応じて相談援助を実施している。 | 移行支援 | | 進路や移行先の選択は具体的なものを念頭に置くのではなく、本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援を実施している。 |
| 地域支援・地域連携 | イベントで博物館や科学館、外出等に行き、地域交流を図っている。 福祉QCの導入を行っている。また、全国研修に年に1回行き、新たな知識を身につけている。 | | | |
| 主な行事等 | 4月：花見 5月：運動会 6月：外出 7月：プール、外出 8月：夏祭り、縁日、プール 9月：外出 10月：ハロウィンパーティー 11月：野菜収穫体験 12月：クリスマス会(おやつ作り) 1月：福笑い 2月：おやつ作り 3月：成長の壁面づくり 毎月：避難訓練 | | | |

本人支援